

○第110回遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成24年12月7日（金） 14：00～16：59

議事概要：

（1）・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統、除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON88017 系統、コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ *B. t. Cry34/35Ab1* Event DAS-59122-7 系統並びにアリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ 40278 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性評価が終了した11品種は除く。）

・審議の結果、一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

\* 安全性評価が終了しているトウモロコシ5品種を交配によって掛け合わせた品種ですが、収穫される種子は1粒ごとに形質が異なります。したがって、すべての掛け合わせ品種のうち、安全性評価が終了している品種を除く品種が評価の対象です。

（2）除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ MON88302 系統（食品・飼料）

・審議の結果、指摘内容について回答を求め、回答が確認されれば、評価書（案）を食品安全委員会に報告することとなった。

\* 除草剤グリホサートに対し耐性を持つセイヨウナタネです。

（3）除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ MON87427 系統（御意見等募集結果等）

・評価書（案）に対する御意見等及び回答（案）並びに評価書（案）の修正案について、事務局から説明があり、審議を行った。

・審議の結果、引き続き回答（案）について検討することとなった。

\* 除草剤であるグリホサート誘発性雄性不稔及びグリホサートに対し耐性を持つトウモロコシです。